

鎌ヶ谷市のコロナ対策は怎么样了の？

2021年10月3日

藤代政夫

はじめに

○世界の新型コロナ感染者数:2億3156万9979人、死者:474万3890人

米国:4294万458人、死者:68万7751人

中国:10万8266人、死者4849人

日本:169万3690人、死者:1万7475人

千葉県:99274人、死者:990人

鎌ヶ谷市:1617人、死者:? (2021年9月26日)

○新型コロナ感染症対策について、鎌ヶ谷市等への要望・申し入れなど

*市民グループ(民主と自治の会)申し入れ7/26・8/20回答

再度申し入れ9/6・9/22回答

*鎌ヶ谷市議会議員グループでの要望書8月・8/31回答

*千葉県知事へ「原則自宅療養撤回・PCR検査・緊急大量医療施設」要請
「民主と自治の会」も松戸市民団体共同で9/13

*その他色いろな方が・・・

○コロナパンデミック下の風潮

「ロックダウン的な手法に対して」(朝日新聞2021・9/11)

*達増岩手県知事:「東日本大震災の際も新しい法律を作れとか憲法に緊急事態条項を追加すべきという意見が出ました。しかし結局は現場で県や市町村、自衛隊、各種団体や個人が情報を共有し状況に合わせて迅速に対応することが出来た」

*美馬医師:「行政から見るとお願いしても聞いてもらえない、ならば義務付けて罰則を・・・こういう議論に慣れてしまうと行政の失敗ではなく個人側の責任にすり替わってしまう」「こうした強制力のある私権制限を市民側が求める傾向を感じますし、懸念しています。」「人権を制約する法律がないから対策が進まないのだという行政の議論に市民社会は疑いの目を向けるべきなのです」

*藤代感じてます:「ショックドクトリン」がこのコロナ不安の1年半のなか進められてしまっている現状からどう考えるかです。国家戦略特区スーパーシティ法、デジタル庁関連法64法案成立、種苗法改正、重要施設土地規正法、感染症法改正などなど。強権・専制の中国とって批判してみづからの自由を誇っている世論ですが、民主主義が・人権がまったく機能していない『自由な民主主義(日本など)』ってな~に？

《鎌ヶ谷市のコロナ対策は?》

I、申し入れへの市の回答から

① コロナワクチン接種の状況

***鎌ヶ谷市内の接種率:**

65 歳以上:2 回接種 88.2%

64 歳以下:1 回 55.3%、2 回 35.9%(9/20)

基礎疾患のある人 4250 人:ワクチン接種記録システム(VRS)に基礎疾患の区別して入らないので分かりません。

エッセンシャルワーカー:

市内高齢者施設の従事者 1 回 89.8%、2 回 85.3%、

障害者支援施設 1 回 90%、2 回 90%、 小中学校教職員 9/18 までに希望

者全員 2 回終了 81%、 保育施設・幼稚園の職員:把握していないしかし

9/18 に接種完了、 放課後児童クラブ支援員:希望者すべて完了

職域接種把握していません。

***ワクチン供給は?**

9/15 現在 105 箱 121875 回分のワクチン供給されている。国の 12 歳以上人口の 80%の接種想定、希望量すべて供給され则认为。

国の予定 2021 年 10~11 月希望者終了という目標に合わせてやっていく。

***コロナワクチン接種副反応医療体制(千葉県からの説明)**

副反応を疑う症状でまづ身近な医療機関(接種した医療機関・かかりつけ医療機関)で受診~専門的な医療機関(千葉大・亀田病院・帝京)に紹介。

副反応の相談窓口:7 月までに 34000 件相談

副反応の疑い報告:8 月末

ファイザー:アナフラキシー70 件、その他(発熱・頭痛・筋肉痛・死亡)580 件

モデルナ:アナフラキシー20 件、その他(発熱・死亡)70 件

週刊金曜日:ファイザーワクチン接種(1 億件)後の短期間に死亡した例が 1076 件だがワクチンとの因果関係は不明です。死亡の原因解明と重篤な副反応への補償はワクチン接種の大前提。(山岡氏 9/28「金曜日」)

② PCR 検査体制について

***鎌ヶ谷市がこれから行う施策:9 月議会補正予算 500 万円(コロナ感染症対応地域創生臨時交付金)。市内小中学校・放課後児童クラブ・保育園・障害者支援施設で利用者・従事者が感染したとき感染の恐れのある方に対し PCR 検査を。(感染者が出てない時無症状者への事前の PCR 検査はどうするのか?)**

***鎌ヶ谷市がすでに実施:高齢者施設入所者で希望者への PCR 検査**

2021 年度予算 14,957,000 円(650 件) 4 月~8 月までの検査件数 13 件

2021 年 1 月~3 月予算 1350 万円(500 人予定): 実施者 225 人

***千葉県が実施している高齢者施設等の従事者への PCR 検査については?**

鎌ヶ谷市の答え:高齢者施設は県がやってることなので分からない。8 月までやってそれ以降は日本財団の実施している検査を活用(8/23 通知)とのこと。

障害者支援施設は 3 月からやっています。通所も 6 月からやっていますがわかりません。鎌ヶ谷市内の施設は 12 施設でのべ 967 人が検査を受けてます。

資料:千葉県から

*日本財団:高齢者施設・介護サービス従事者対象週一回 PCR 検査無料

陽性者発生時は職員だけでなく利用者も無料で検査可能。~10/31 まで

*県が実施している高齢者施設等への PCR 検査実施状況

高齢者施設:5 月 1449 施設中 872 施設 48462 人(60.2%)

6 月 1450 施設中 946 施設 51501 人(65.2%)

7 月 1450 施設中 588 施設 29755 人(40.6%)

障害者支援施設:5 月 68 施設中 57 施設 5100 人(83.8%)

6 月 68 施設中 65 施設 5513 人(95.6%)

7 月 68 施設中 60 施設 4583 人(88.2%)

MF(ふじしろ政夫):どうして高齢者施設の従事者への PCR 検査が延びないのだろうか?陽性者発見時の事業に係わるからなのだろうか?

*発熱外来医療機関と習志野保健所の PCR 検査のキャパについて、鎌ヶ谷市は公表されてないから分からないとのこと。

MF:これでよく安心して鎌ヶ谷市のコロナ対策が立てられるものだと思います。

*PCR検査についての政府見解(2020 年 8/7 厚労省通知):

“地域の感染状況を踏まえ自治体の判断により当該地域や集団、組織等に属する者に対する行政検査については濃厚接触者に対する検査とは別のもので行政検査を行うことが可能である”

*世田谷区保坂区長(2021 年 9/3 金曜日):

“施設での PCR 検査(社会的検査)の定期検査は 9 月で終了。今後は保育園などで発症者が出たときに保育士、子ども達を集中的に検査する移動検査チーム” “Ct値(PCR 検査=ウイルスの遺伝子を増幅させ検出するその増幅サイクル)が 10 回~25 回はスプレッター・感染力強い。30~37 回は感染力弱い。この視点も入れるべき。

*「いつでもどこでも誰でも無料で PCR 検査ができる体制」を 1 年 9 ヶ月たっても作らない政府って何なのでしょう?(オリンピックの選手には毎日 PCR 検査をし続けたのに)

③ コロナ対応の医療体制について

*「自宅療養を基本」として 2021 年 8/3 厚労省要請通知

“現下の感染拡大を踏まえた患者療養の考え方について以下のような考え方を取ることも可能である。入院治療は重症患者や中等症以下の中で特に重症化リスクの高いものに重点化することも可能である。”

“入院させる必要がある患者以外は自宅療養を基本とし家庭内感染の恐れや自宅療養できない事情等がある場合に宿泊療養を活用すること。”

*MF:宿泊療養を言い出したときから、無症状者・軽症者に対する医療体制の欠如が今日の医療逼迫を作り出している。根本的には失われた 30 年の新自由主義による医療資源の削減政策の結果(「身を切る改革」は国民の命と生活を支える社会的共通資本を切りまくった)。保健所は二分の一、感染症病床は五分の一に減らされた。

療養はあくまで療養であって、宿泊療養ホテルといった医療施設ではないものを設定した政策の誤り。

資料

2020 年コロナ感染対策に成功した中国・韓国では・・・

中国:鐘南山医師により重症者用専門病院「火神山病院」「雷神山病院」を 10 日で建設。軽症者用として方舱病院を増設。体育館つかう。医療関係者 4 万人投入。徹底した PCR 検査。

韓国:重症者は重症専門病院。軽症者は「地域の生活治療センター」(医師・看護師常駐)連携をとって対応。徹底的に PCR 検査を。

鎌ヶ谷市の自宅療養と入院状況?その対応は

Q、最近の小中学校生・保育園児の発症が多いようだがその症状は?

A:保健所でやっています。重症度を把握してません。

Q、自宅療養で入院できず死亡してる方が多いですが鎌ヶ谷の状況は?

A:県全体の死亡者数は 9/14 現在 947 人ですが自宅療養中の方がどのくらいなくなってるか把握してません。

Q、軽症者・中等症者・重症者に対応した治療体制を作るよう要望書を出すべきですがどうですか?

A:千葉県の保健所・習志野保健所が対応しています。

自宅療養者へ電話による健康観察,SNS による健康観察、配食サービスをしています(1日 100食から 500食へ)。

A:9/9 県から市町村へ保健所との覚書で健康観察・配食を連携して欲しいときている。検討中。「必要に応じて支援していく」

*MF:医療のかかわりが必要なのにまったく答えていないのは何故?自分の仕事だと思っていないのかも?

資料

*自宅療養中の死 250 人(～2021 年 8 月)、2021 年夏は 10 万人以上(13 万人以上)が自宅療養という名の“自宅放置”された。(雨宮処凛)

*自宅療養とは一般には病状が安定したときに病院から出て自宅でゆっくり静養するという意味。今回は入院の選択肢が奪われ一種のトリアージで“入院拒否”・“入院拒絶”です。重症化リスクの低い人は自宅でとかなく大型医療施設を作りそこで対応することを考えるべき(中島岳志)。

*柏市で自宅療養中のコロナ感染妊婦が入院できず自宅で出産。そして新生児死亡(8/17)・・・千葉大付属病院にコロナ感染妊婦専用病床設置を決める。

*≪自宅療養・宿泊療養に医療の観点を入れて対応し始めた自治体≫

「いすみ市」: 自宅療養者の情報一元管理。「いすみ医療センター」と連携する「いすみ市コロナ在宅支援センター」を開設。保健所と市内医療機関と連携し「いすみ市コロナ在宅支援センター」を創る。非常勤医師・看護師が待機しオンライン診療を行っている医師から報告を受け情報一元化。

自宅で中等症以上になった方は訪問診療とオンライン診療が有効。

オンライン診療・訪問診療・外来診療・入院とを組み合わせ対応。

「墨田区」: コロナ専用病床 182 床(子ども・妊婦に対応する周産期病床を 7 床確保)。

医師会と訪問看護ステーションとの連携による健康観察チームを 5 隊。

薬剤師会と連携し処方箋を送る在宅療養支援薬局を 29 局。

24 時間体制で訪問診療を受け処方箋を受ける体制を。

区独自に運用できる病床を 60 床確保(軽症・中等症に対応)。

自宅療養者への“医師と訪問看護ステーションの看護師による往診・オンライン診療”による見守りを軌道に載せる。

出来るだけ軽症のうちに重症化の芽を摘むそのため抗体カクテル療法も実施。

「神奈川モデル」: “入院優先度判断スコア:”で対応。

地域の訪問看護ステーションの看護師が毎日電話で対象者の健康観察を行い必要に応じて対面で病状を確認。看護師から相談を受けた医師会の医師はオンライン診療や検査を行い入院が必要なら入院へ。そのとき判断スコアを使う。

***MF: 感染症法によりすべて保健所をとうす形で展開されているが、無症状の段階から医療・検査・精密医療の視点で組みなおす必要を感じます(第 6 波に対応するには)**

II. 緊急事態への学校の対応

○鎌ヶ谷市教育委員会(2021 年 8/27)

市立小学校・中学校: 午前中授業か短縮日課

部活中止、時差登校、給食は黙食、運動会は 10 月に延期、音楽会中止、

***児童本人、家族体調不良のとき欠席扱いしない(出席停止)**

○千葉県教育委員会(2021 年 8/23)

*感染対策を万全にしたうえで学校運営を継続

*高校 1・2 年生: 学年ごとの分散登校、時差通学、短縮日課

*3 年生: 時差通学、短縮日課

*校外で実施する教育活動に参加するとき希望者に PCR 検査(県負担)8/6 通知・・・にしたんクリニック

*部活は原則実施しない。しかし公式大会への参加は可

*地域の一斉休校は慎重に。小中学校は一斉休校は避けるべき。

- 高校は時差・分散・オンラインで学びの継続を
- *児童の自殺者が令和 2 年 399 人から令和 2 年 499 人に
 - *ICT 環境の活用・デジタル教材・端末の持ち帰り出来る環境を
 - *抗原定性検査を実現できる抗原簡易キットの配布
 - 軽症状者(せき・発熱)に対する積極検査・高校に無償配布
 - (無症状者の確定診断として用いることは推奨しません)
 - *千葉県内クラスター:
 - 2021 年 1 月:学校・学習塾 4、保育園 5
 - 2021 年 8 月学校・学習塾 22(320 人)、保育園 18(207 人)
 - *オンライン授業を受けるのは「欠席としない」出席ではないので出席停止です。
 - cf、福岡市はオンラインも感染症感染時不登校も出席扱い

III、鎌ヶ谷市のコロナ対応の支援状況

- 緊急雇用:フルタイム会計年度任用職員 10 人予定(市単独事業)
 - 実施 4 人(報酬月額 184577 円)
 - 2020 年 5 月～2021 年 3 月=5,363, 446 円
- 特別定額給付金(10 万円/1 人)
 - 2020 年 5 月～9 月 25 日に鎌ヶ谷市世帯 50232 世帯(110 億 500 万円)のところ給付済み 49912 世帯(99.4%) 109 億 7400 万円
- 雇用調整助成金(国事業):コロナで休業になったとき労働者に休業手当を支払った事業者への支援として雇用調整助成金を支払った手当の 100%を助成(上限 1 日 15000 円)
 - 支給額:雇用保険加入者 350 万件・4 兆 1392 億円
 - 保険未加入者 106 万件・3262 億円
- 労働者に国から直接払う休業手当
 - 休業手当を払ってもらえなかった労働者に支払う。休業前の平均賃金の 80%(上限 11000 円/日)
 - 支払額:雇用保険加入者 67 万件 587 億円
 - 保険未加入者 177 万件・1236 億円
 - *20 代 40 代 50 代の女性への支払いがそれぞれ 30 万件
 - *20 代男性 25 万件(学生アルバイト)
 - “非正規や多様な働き方の人たちでも雇用や生活が維持できるセーフティネットを構築ししっかり届ける仕組みが必要”(野村総研)
- 住宅確保給付金:住居を喪失または喪失する恐れがある方を対象にして住宅確保給付金を
 - 家賃上限:1 人世帯 41000 円、2 人世帯 49000 円、3～5 人世帯 53000 円、6 人世帯 57000 円、7 人世帯 64000 円
 - *収入基準額を超える世帯収入がある場合は支援対象外。
 - *鎌ヶ谷市内の支給件数:2020 年 4 月 6 件、5 月 21 件、6 月 8 件、

7月7件、…2021年2月10件+12件(更新等)、3月5件+7件、
4月6件+2件、5月4件+3件、6月11件+7件、7月6件+8件、
8月4件+2件。

○鎌ヶ谷市独自の経営支援給付金(国の持続化給付金とは別に)

2020年5月～9月は10万円

2020年10月からは20万円+5～9月の対象者に10万円追加

1829件・約3億6000万円

財源は地方創生臨時交付金

○公共交通事業者特別支援

2020年12/17支払 ききょう号・バス6万円/1台

タクシー—24000円/1台

○子育て世帯生活支援特別給付金(国事業)鎌ヶ谷市実績

*ひとり親世帯(1人5万円)児童手当受給世帯へ

2021年4/26 596世帯4540万円

2021年5/25 36世帯235万円

2021年6/29 14世帯95万円

2021年8/16 20世帯145万円

*ひとり親世帯以外その他の世帯

2021年7/7支給329世帯(568人)2840万円

○生活保護受給世帯

鎌ヶ谷市の生活保護受給世帯は2019年から2021年の間1005～
1061の間の推移です。

2019年1月から12月は1020世帯(1355人)から1027の間

2020年の4月から10月は1005世帯から1018世帯の間

2020年11月からは11月1023世帯、12月1023世帯、2021年1
月1029世帯、2月1035世帯、3月1053世帯、4月1058世帯、5
月1061世帯、6月1059世帯、7月1060世帯(1387人)

*MF:Q、どうしてコロナ感染症が拡大している2020年4月から10
月が少ないのか?2020年暮から世帯が増えているのは厚労省が「生
活保護申請は国民の権利です」といったからか?

鎌ヶ谷市の担当者は分からぬと…

*2020年度生活保護費23億3434万円(四分之三は国、四分の一
は市の財政負担です)

*2020年度23億3434万円のうち生活扶助6億5637万円、住宅
扶助3億9373万円、医療扶助11億1154万円

*生活保護申請時の問題点:なぜか鎌ヶ谷市もほとんど「無料低額
宿泊所」に入ることを進める。又、扶養照会をしてもほとんど実効性が
ないのに扶養照会させるのは問題。

生活保護を受ける条件を満たしている生活困窮者のうち30%ぐら
いしか生活保護を受けていない(国民の権利なのに)。社会的セーフ
ティネットの脆弱性。

○新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金

:社協の「緊急小口資金特別貸付」における「総合支援」の再貸付を受けた者で再貸し付け終了した世帯、再貸付が不承認された世帯に。1人世帯6万円、2人世帯8万円、3人以上世帯10万円、(3ヶ月支給)

鎌ヶ谷市の支給実績:2021年7月申請18件で決定8件54万円、
2021年8月申請21件で決定18件126万円支給。

資料

○千葉県感染症拡大防止対策協力金の支給状況

第一弾(2020年12/23~2021年1/11)から第9弾(2021年6/1~6/20)の間148,057件1515億8000万円支給

*6弾までは100%支給

Q 鎌ヶ谷市内はどのくらい支給されているのか?どのくらい役立っているのか?実態が把握できない。

○雨宮処凜さんのコメント:

自宅療養中の死亡が250人、自宅療養という名の“自宅放棄”された人が10万人以上のこの夏、困窮者支援の場で大変なことが・・・
住まいがなく保険証も所持金もない人が感染を疑われた場合、
当人が速やかに検査を受けてホテルに隔離され食事やお金の心配をせず療養できる仕組みは何ひとつないのだ。

*自宅療養が原則というがその自宅がない場合の想定がされていない。

*ネットカフェで人知れず発熱に苦しむ人が居る。

*保険証や所持金がない場合でも速やかに検査を受けられること、
検査結果を待つ間の滞在場所が必要。

*生活保護申請した場合1ヶ月ホテルに滞在できるが陽性になったときどこに滞在するのか?

住まいがない人がコロナ感染陽性になる可能性について・・・まったく準備されてこなかった(1年半もの間)

○コロナ感染のピークはいつか?

新聞報道の新規感染者数と実際の検査確定日がめちゃくちゃ???

cf、鎌ヶ谷市9/14感染者11名ですが、検査確定日9/13:1人、
9/11:1人、9/9:2人、8/17:1人、8/16:4人、8/15:1人、8/14:1人です。
(オリンピック時の感染拡大の数字が一ヶ月後に出してくるって何なのだろう?)

○緊急小口資金特例貸付(社協)

新型コロナ感染症の影響を受け休業等になり収入が減少された世帯
に対して生活維持のための貸付を:20万円以内
申請書類受理から2週間程度で送金
据え置き1年以内、返済期間2年以内、無利子、保証人なし

○総合支援資金特例貸付(社協)

新型コロナの影響を受け失業等により生活に困窮された方に対し生
活費の資金の貸付を。単身者15万円/月、複数世帯20万円/月
原則3ヶ月以内、据え置き1年、償還10年、無利子

鎌ヶ谷市社協給付決定

小口:2020年3月～、総合:2020年5月～、再貸付:2021年3月～

2020年3月2件30万円

4月52件824万円

5月112件2684万円(小口+総合)

6月171件6309万円

7月130件5875万円

8月79件3035万円

9月94件4088万円

10月103件4624万円

11月52件2620万円

12月42件1755万円

2021年1月43件1715万円

2月65件2695万円

3月161件7500万円(小口+総合+再貸付)

4月182件8780万円

5月119件4954万円

6月98件4099万円

7月104件4423万円

8月89件3655万円

Q、鎌ヶ谷市生活保護受給者2020年4月～10月の間少ないのは
何故?小口・総合貸付との関係は?

Q、生活保護世帯2021年3月から増えている。又、2021年以降小口、
総合、再貸付も増えている。これはなにを意味するか?

*2019年の社協の小口資金貸し付け(10万円以下)は7件66万円
です。コロナ対応として特例貸付を多くの方が利用しています。

IV、付記

2021年10月1日以降(緊急事態宣言解除後)千葉県の実策(2021年9/29)

《10/1以降の主な協力要請》

外出:原則 21 時以降の夜間は自粛 帰省・旅行は感染防止を

飲食店:認証店には短縮・酒類停止の要請はしない

同一グループ、同一テーブル 4 人以内

確認店は 21 時まで、酒は 20 時まで

その他の店は 20 時までの営業、酒類提供停止

結婚式:カラオケ設備の提供停止

商業施設:21 時まで、酒類提供停止

イベント:~10/31 まで

① 5000 人また 50%以内の大きいほう(上限 10000 人)

② 大声アリ 50%以内。大声なし 100%。

・・・①②の少ないほう

《医療提供体制》

10/1 よりフェイズ 3 に移行

*病床確保:8/4 の 1275 床から 9/28 に 1476 床へ

*入院待機ステーション:16 床設置、現在受け入れ停止

*夜間外来の医療機関:8/30 から 5 医療機関で運用

*往診体制医療機関等へ協力金:医療機関 583、
訪問看護事業所 193、

*保健所人員確保:県職員 161 人/日派遣、
市町村から 22 市町 81 人、人材派遣 250 人

*自宅療養支援のため市町村と覚書締結:31 市町村と(9/26)
患者情報共有・健康観察・生活支援

*宿泊療養施設:1017 室から 1390 施設へ(9/28)
9/15~「ホテルルートイン柏南」(170 室)
9/24~「グランドパークホテルパネックス千葉」(67 室)
9/27~「ホテルユーラシア舞浜アネックス」(141 室)

*中和抗体薬による治療:72 医療機関で実施

*パルスオキシメーター25000 台、配食 500 食/日

《10/1~県立学校の対応》県教育庁

*原則として通常日課とする。リスクを考えたときは学校長の判断で必要に応じて時差通学、短縮日課を実施。

*修学旅行:実施に当たっては多数者と接触する機会を減らし旅行行程を工夫する

*部活動:学校の活動方針に基づき実施。~10/14 平日放課後のみ 90 分以内

《補正予算》

9 月補正:先議 300 億 7000 万円、閉会議決 726 億 9100 万円、追加 223 億円=1250 億円 6500 万円

追加:飲食店への協力金 220 億円

「認証店」は時短などがないので協力金の対象外です。